

磐城時報

編輯 磐城時報編輯部
印刷 磐城時報印刷部
發行 磐城時報發行部
電話 磐城時報電話部
廣告 磐城時報廣告部
訂費 磐城時報訂費部

貨車十四輛脱線顛覆 二名瀕死の重傷

雪に埋没した小野田礦専用線 けふ湯本町の列車事故

六日午前八時ころ磐城村小野田炭礦専用鐵道貨物列車(空車十八輛連結)が湯本町字寶海地内專用鐵道線を進行中積雪のため貨車が脱線顛覆して端らの民家に入突、折柄戸内で食事中の梅原淺吉(六四)同人長男清吉(二二)の兩名に瀕死の重傷を負はせ、入山炭礦病院に入院治療中だが生命危篤、平署から柴警部補外數名が檢視のため現場に急行した。鐵道電話湯本回線不通のため詳細不明(午後一時記)

電線の被害たけて

何んと十三萬圓 電工二百名の應援を請ひ 平局復舊に晝夜兼行

雪魔のため電線電話の全回線をもち、つまり仙臺通信局では切斷された平郵便局では仙臺雪のため一夜にして十三萬圓を信局工務課から工夫二百余名のファイニッシュ勘定になる。應援を請ひ目下全力を擧げて復舊作業を進めてゐるが六日朝までに東京平線、平仙臺線の兩線が全通した。

常磐線は

昨夜漸やく全通

白魔の襲來に開通以來の混亂を見た常磐線ダイヤは平水戸兩驛を中心として列車の運轉休止を實施、線路除雪に努めるとともに特別列車の編成によつて局部的に連絡文字通り大車輪の舊關一萬三千三百八十七圓で技術員一、川部一九三、田入組合一、四八、平一三七、飯野三九現

民家七軒破壊

機關手の過失か

別項一平署では列車事故發生と同時に柴司法主任以下現場に急行取調めた結果同貨車列車は機關車は大森七郎(○)が廿四輛連結の空車を運轉湯本町寶海地内踏切に差しかつた際空車のため貨車が動搖によつて線路傍の雪中に乗り上げたのを機關手が氣付かずそのまま運行してゐた。廿四輛のうち十四輛が將棋倒しに脱線顛覆し梅原淺吉方七七(○)が破損されたひので負傷者は淺吉と長女チエ子(二二)の兩名で瀕死の重傷。

大力角の興行

十二日に延期

地方未會有の番付編成から好角連待望の的となつてゐる風戸興行部主催の横綱武藏山關一行の東京大角力は来る十日舊行の管であつたが巡業先が雪のため順延となつたので平町興行は十一日記元節と繰延べられた。

藝妓忠勤賞贈呈

勤続五ヶ年以上の七名を 平藝妓屋組合で表彰

平藝妓屋組合では兎角社會から頃の奮闘努力の勢を稿つた冷遇されがちな藝妓のために昨て五ヶ年以上勤続のベテラン藝妓を表彰した。第一回は(玉川五ヶ年四ヶ月勤続)愛助(谷口五年三月)小歌(山形家九年六月)小波(五年一月)高助(開花六年二月)濱壽(林家五年六月)君枝(三島家)。

郡農會十一年度豫算

研究獎勵に力を注ぐ

石城農會通常總會は六日午前十時から平町町事務所で開き十一年度豫算を審議した。新算は一萬三千三百八十七圓で技術員一、川部一九三、田入組合一、四八、平一三七、飯野三九現

誘拐魔の余罪發覺

小名濱の藝妓も賣り飛ばす 共犯者一名も登場

小名濱町字中ノ坪藝妓置屋立花(二七)が前記小瀧鑛泉から電話秀吉方抱へ藝妓百太郎こと茨城を以て百太郎を呼び出し甘言を縣松原町生れハツ長女堀部フミ以て誘拐したことを判明引續き連子(二四)が昨年十二月十八日玉路の上取調中であると。

喧嘩賣るなら

先づ人を見て!

昨五日午後六時半ころ平署鈴木お前は今頃半殺しにされてゐた。特高刑事が選舉取締に南町大通を散々大目玉を頂戴放々の地内を密行中婦孺街素見しの態で引下つたが、この男は平町五泥酔青年が突然鈴木刑事に喧嘩を賣り付け立板に水と巻舌の仁義も勇しかつたが相手が悪い。平町四町目齒科醫師佐藤武之氏

飯野村に潜伏か

甘娘誘拐さる

仙臺市花京院通四九藤三郎長女れた下關市生れ濱口虎喜代(四古川あさの二二)は去月廿三日(○)の所爲ではないかと睨み平午前十一時ころ無断家出したが署から大連水上署に取調べ方をその後同市柳町の青年某(二四)移牒したところ果して同人の指に誘拐され飯野村川瀬地内に愛國によつて昨年十二月小名濱町の巢を構へてゐることが判り實に寄港した下ノ關日本漁網株式父から六日平署に捜索願。

佐藤醫師逝く

平町四町目齒科醫師佐藤武之氏は胃潰瘍を病み東京駿河臺病院で手術したが二十九日死去した。同氏は縣齒科醫師會副會長、磐城支部幹事、鐵道囃子會、第二校々醫、榮雪會長

古河健康康保

好問村古 險優良者表彰

健康保險組合十年健康賞授與式は十一日午前十時から同俱樂部部で舉行、滿一ヶ年乃至九ヶ年間健康保險金の給與を受けながつた組員二百六十餘名を表彰する。

八方散

飲で切りに治るはれ物の妙藥
平一水野

科外 上田醫院
不藏省允許
無盡
平町電話三七八

角力場の御食事

すし折詰 魚折詰御はん付

- 二十せん
- 二十五せん
- 三十せん
- 四十五せん
- 五十せん
- 三十せん
- 三十五せん
- 四十せん
- 五拾せん

込合升から来る九日まで何卒御注文下さる様御願致し升

魚清食堂

電話六三三番

御祝儀、御法事の仕出し
廉價に御引受け致します

至急募集

外交員 一名
小役員 二名

尋卒以上十六歳後前
経験の有無を問はず募集
委細面談

富永ラヂオ店
電話四九六

外科 内臓外科 院長 安齋 徹
エツキ又光線科

産婦人科 醫學士 黒澤 廣

入院隨意 安齋醫院
電話四七五

新劇前空 大歌舞伎 興行

帝都壽座開演の市川桃蔵大一座
を此度當地にて招聘致し花々し
く開演致す事に相成りました
從來のお芝居とのみ御思ひ遊ば
しますな演出法の替る此の新劇
劇です何卒一夜の御劇評を御願
申上ます
建元 館主 飯田近治 責任

聚樂館

産婦人科 院長 木村寅次郎
外科 醫學博士 内木宗八
藥局 藥劑師 大岩俊雄
平町新川町十九

入院隨意 病室完備

木村病院
電話一六四番

耳鼻咽喉科専門

病室完備：自炊の便あり

平町南町 大和田醫院
電話一七〇番

病室完備

耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院
醫學士 鈴木正男
平町田町藤田女學校前
(電話五八番)

(入院のお需に應ず) 自炊の便あり

RESTAURANT. TEA AND WINE

洋食 喫茶
コンパル
平町電六六六番

國防色外套賣出

新制定の國防色羅紗製防寒防水の完備品

2尺寸 10.60 錢ヨリ
各寸30錢ヨリ

志かや洋服店 平電 208

牛豚肉

平町田町
三三三三屋
電話三三三三

武之儀の爲め東京駿河臺病院に於て療養
生不叶相一月廿七日午後八時逝去致し候
舊正月に相當り候爲茶毘に付し遺骨を安
置致し諸候候此段謹ん御通知申上候
追而告別式は二月八日舊正月十六日午後二時自宅
出棺古銀治町長善寺に於て佛式に依り執行可仕候
昭和十一年二月六日

嗣子 佐藤 至孝
親戚總代 若松 武一郎

母ミチ子病氣の處療養不相叶八拾七歳
高齡を以て一月二十四日午前二時三分永
眠致候間御通知に代へ此段謹告仕候
追て葬儀は舊正月を遠慮し来る二月八日(舊正
月十六日)午後一時三十分自宅出棺長橋町性源寺
に於て佛式により執行致可候
昭和十一年二月六日
福島縣平町舊城跡

男 青沼 鋒太郎
孫 青沼 淡夫
親戚總代 市原 卯太郎
神谷 辰五郎

室直與儀病氣の處療養不相叶九十
歳の高齡を以て一月二十三日午前
三時三十分永眠致候間御通知に代
へ此段謹告仕候
追而告別式は二月八日(舊正月十六日)午前十時より
午後一時迄當町大寶寺に於て佛式により執行仕候
昭和十一年二月六日

親戚總代 馬目 誠
三井 一
親戚 同